



平成30年 2月13日

各 位

会社名 株式会社リニカル

代表者名 代表取締役社長 秦野 和浩

(コード番号：2183 東証第一部)

問合せ先 専務取締役管理本部長 高橋 明宏

(TEL. 06-6150-2582)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成30年2月13日開催の取締役会において、平成29年5月15日に公表いたしました平成30年3月期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	9,528	2,365	2,342	1,602	70円40銭
今回修正予想(B)	9,000	1,725	1,713	1,172	51円56銭
増減額(B-A)	△528	△640	△629	△430	
増減率(%)	△5.5	△27.1	△26.9	△26.8	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	8,355	2,128	2,076	1,447	63円59銭

(2) 平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	7,945	2,264	1,485	65円26銭
今回修正予想（B）	7,030	1,627	1,060	46円63銭
増減額（B－A）	△915	△637	△425	
増減率（％）	△11.5	△28.2	△28.6	
（ご参考）前期実績 （平成29年3月期）	6,786	1,943	1,298	57円05銭

2. 修正の理由

平成30年3月期の業績について、当社グループの主力事業であるCRO事業において、第1四半期から日本、アジア、欧州で開始予定であった大型国際共同治験が延期となったことや、複数の製薬会社において選択と集中の観点から開発計画の見直しが発生し、期初に見込まれていた複数の案件について当社への発注の遅れ等が発生しました。これに対して、期初に見込まれていなかった案件の開拓を進め、日本主導の日本・欧州での国際共同治験や日本主導の日本・台湾・韓国での国際臨床研究等の受注を獲得しましたが、上記の遅れ等をすべて挽回するに至らず、連結及び個別ともに売上高が当初の予想を下回る見込みとなりました。

また、利益面につきましても、売上高が当初の予想を下回る見込みとなった一方で、前期から既に内定していたものの開始されなかった上記案件等を含めた受注計画に従い期初に人員の採用や増床を目的とする東京オフィスの移転を行ったこと等により、人件費や家賃等が計画どおり増加したことから、連結及び個別ともに営業利益（個別を除く）、経常利益及び親会社に帰属する当期純利益（当期純利益）が当初の予想を下回る見込みとなりました。

以上の結果、平成30年3月期の業績予想を修正するものであります。

（注）上記の業績予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上